

小学生が産経新聞記者になりきる

大阪市浪速区の仕事体験イベントに当社出展

産経新聞社は、地域の小学生に仕事への理解を深めてもらおうと、大阪市浪速区の区民センターで1月19日（日）に行われたイベント「わくわく体験！浪速しごとミュージアム」（主催・大阪市浪速区）にブース出展しました。



産経新聞社の社員とともに号外風新聞づくりを体験する小学生

同区では、これまでも各小学校で企業を招いた出前授業を行っていましたが、「たくさんの企業が集まる体験イベントをしたい」と初めて企画。区内を中心とした19企業が参加し、区内の小学生延べ約430人が「かつお節削り」や「ネイルチップ作成」などさまざまな職業を体験しました。

大阪本社が同区と包括連携協定を結んでいる産経新聞社は、今回のイベントを号外風新聞にまとめる記者体験を提供し、参加者は興味を持った体験イベントを写真撮影したり、見出しを考えたりして実際にプリントアウトまでを行いました。

参加した小学生は「光や構図を考えながら写真を撮るのが難しかった。祖父がいつも新聞を読んでおり、新聞に興味があった」と話していました。